

盛土工指針(平成22年度版)の訂正

(1)平成22年6月17日(第1刷まで)

箇所	修正前	修正後
土工委員会名簿	委員に古賀泰之委員長の名前が入っている。	委員から古賀泰之委員長の名前を削除。
p.1 下から3行目	……盛土の排水施設に関わる用語……	……盛土の排水施設に関する用語……
p.2 (3)の1行目	……、「道路土工要綱 第1章」に掲げられた……	……、「道路土工要綱 基本編 1-3 関連法規」に掲げられた……
p.4 (13)の2行目	……、天然材料及びそれらの混合材が……	……、天然材料及びそれらの混合材 料 が……
p.7 下から6行目	……、盛土の主要な崩壊・変状の形態……	……、盛土の主要な 変状 ・崩壊の形態……
p.10 D3 1行目	沖積の緩い飽和砂質地盤上に構築……	沖積の緩い飽和砂質 土 地盤上に構築……
p.10 D3 2行目	沖積の緩い飽和砂質地盤上に構築……	沖積の緩い飽和砂質 土 地盤上に構築……
p.17 下から2行	……する。特に、豪雨・地震の盛土の……	……する。特に、豪雨・地震 時 の盛土の……
p.22 ⑤の1行目	前記(ii)に述べたように、……	前記(ii)①に述べたように、……
p.45 上から5行	……について総合的に評価、考察、判定する。	……について総合的に評価、考察、 判断 する。
p.45 解表3-4-1 環境・景	・盛土材のpH(酸性土壌または改良材等の場合)	・盛土材 料 のpH(酸性土壌または改良材等の場合)
p.52 下から6行	……浸透水を減少させるための排水設備を設置……	……浸透水を減少させるための排水 施設 を設置……
p.101 解表4-2-4 注2)	……の記号は、およその目安……	……の記号は、 お およその目安……
p.107 上から10行目	……等の盛土材の透水性が高い場合や……	……等の盛土材 料 の透水性が高い場合や……
p.167 上から7行	この場合、盛土材の細粒分の流出を……	この場合、盛土材 料 の細粒分の流出を……
p.192 下から5行	現在我が国で使用されている軽量盛土材の種類を……	現在我が国で使用されている軽量盛土材 料 の種類を……
p.193 解表4-11-1	軽量盛土材の種類	軽量盛土材 料 の種類
p.196 4)の上から2行目	……取り扱いやすいことから軽量盛土材として……	……取り扱いやすいことから軽量盛土材 料 として……
p.205 下から1行	また含水比については、適切な締固めが可能となる含水比……	また含水比については、締固め度管理が可能となる含水比……
p.211 解図5-4-1の図中	適切な締固めが可能となる含水比	締固め度管理が可能となる含水比
p.220 解表5-4-4(2) 施工部位	構造物接続部	構造物取付け部
p.280 解図6-2-1	解図6-2-1 平常時の点検における着眼点 ⁴⁾	解図6-2-1 平常時の点検における着眼点 ⁴⁾
p.293 参考文献	4) 日本道路公団:道路構造物点検要領(案), 2003.	削除

p.310 付表4-1	機関		道路土工 盛土工指針		機関		道路土工 盛土工指針	
	区分		路体	路床	区分		路体	路床
	締固め度	D_c 値	A,B 法 90%以上	A,B法 90%~95%以上 C,D,E法 85%~90%以上	締固め度	D_c	A,B 法 90%以上	砂質土 A,B 法 95%以上 C,D,E 法 90%以上 粘性土 適用不適当
	空気間隙率	v_a	粘性土 砂質土	2~10% 2~15%	空気間隙率	v_a	粘性土 2~10% 砂質土 適用不適当	粘性土 2~8% 砂質土 適用不適当
	飽和度	S_r	粘性土 砂質土	85~95% 適用不適当	飽和度	S_r	粘性土 85~95% 砂質土 適用不適当	—
	強度 変形 特性	試験方法及び規定値	—	プロジェクトごとに規定値(CBR値など)を明記	強度 変形 特性	試験方法及び規定値	—	プロジェクトごとに規定値(CBR値等)を明記
	施工含水比		自然含水比またはトリアフィカリティが確保できる含水比	最適含水比付近	施工含水比		自然含水比またはトリアフィカリティが確保できる含水比	最適含水比付近
	一層の仕上がり厚さ		30cm程度	20cm程度	一層の仕上がり厚さ		30cm以下	20cm以下
	盛土材料最大粒径		300mm以下	100mm以下	盛土材料最大粒径		300mm以下	100mm以下

(2)平成22年8月7日(第2刷まで)

p.198 梓書きの下から2行	……に大別し(解図5-1-1), それぞれの……	……に大別し(解図5-1-1参照), それぞれの……
p.207 上から10行目	……替えながら作業を進めていく(解図5-3-1)。	……替えながら作業を進めていく(解図5-3-1参照)。
p.215 上から6行	……工法規定方式の2方式がある(解表5-4-1)。	……工法規定方式の2方式がある(解表5-4-1参照)。
p.215 解表5-4-1	解表5-4-1 盛土の代表的な品質管理規定方式と主な試験・測定方法 ³⁾ に加筆	解表5-4-1 盛土の代表的な締固め管理方式と主な試験・測定方法 ³⁾ に加筆
p.216 上から8行	……各種の試験計測手法が開発され(解表5-4-1), 実用化も……	……各種の試験計測手法が開発され(解表5-4-1参照), 実用化も……
p.221 上から6行	……要求する方法である(解図5-4-1)。	……要求する方法である(解図5-4-1参照)。
p.221 上から16行目	……影響から、この乾燥密度測定法の適用が難しい現場に遭遇……	……影響から、この締固め度規定法の適用が難しい現場に遭遇……
p.223 (4)上から2行目	……測定結果を時系列(管理図(解図5-4-5)等)にまとめたり、……	……測定結果を時系列(管理図(解図5-4-5参照)等)にまとめたり、……
p.225 下から2行	……行った稼働時間(タスクメータ(解図5-4-7)より確認)とを……	……行った稼働時間(タスクメータ(解図5-4-7参照)より確認)とを……
p.242 解図5-6-2のすぐ上	……場合に有効である(解図5-6-2)。	……場合に有効である(解図5-6-2参照)。
p.248 下から1行	……一般には解図4-10-1, 解図4-10-2のように盛土が先行して……	……一般には解図4-10-2(a)のように盛土が先行して……
p.249 上から5行	……小型の機械で入念に締固めを行う(解図5-8-2, 写真5-8-1)。また、……	……小型の機械で入念に締固めを行う(解図5-8-2, 写真5-8-1参照)。また、……
p.253 上から3行	……である(解図5-9-1)。	……である(解図5-9-1参照)。
p.261 下から5行	……限界圧送距離(解表5-10-1)を考慮する。……	……限界圧送距離(解表5-10-1参照)を考慮する。……
p.263 下から9行	……支持力の不連続を避けるようにする(解図5-11-1)。すり付け……	……支持力の不連続を避けるようにする(解図5-11-1参照)。すり付け……

